

TEAM MY Forest 第2回ミーティング「ドローン活用研修会」を開催しました

1 はじめに

現在、無人航空機（ドローン）は、空中からの森林調査、集材用架線のリード運搬、獣害監視等への活用が期待されるため、全国的に注目が集まっています。

そこで TEAM MY Forest では、宮古市で土木工事現場の撮影にドローンを活用している建設会社の代表と、宮古市のドローン専門会社の代表を講師に招き、林業への活用に関する研修会を開催したので報告します。

2 現地研修の様子（右写真参照）

8/30 に開催した研修会には、TEAM MY Forest のメンバー30名が参加しました。

最初に機種別のドローンとカメラの説明および飛行メカニズムの講義を受けました。

次に、GPS を利用した自動操縦による空中撮影と、架線用ワイヤーのリード運搬を想定したデモ飛行が行われました。

最後に全員がドローンを操縦して、上下左右に移動する際のスピードや、ジャイロ機能による空中での自律安定性を体感しました。

3 室内講義と意見交換会について

室内講義では、ドローンで撮影した画像の三次元化技術と、教習の重要性の説明を受けました。また、意見交換では講師から林業への活用の課題について見解を聞くとともに、メンバーからも「林班境界に沿った自動飛行は可能か?」「複数台の飛行は可能か?」など具体的な質問も多く出ました。

研修会を通じて、メンバーのドローン活用への意識は非常に高いことが明らかとなり、今後も研修会を継続していく予定です。

